

令和5年度

はまだっ子共育推進事業



◆はまだっ子共育推進事業(通称:共育「ともいく」)とは

地域のさまざまな方の参画により、学校・家庭・地域が連携・協働しながら、地域ぐるみで子どもの成長を支えつつ、かかわる大人も共に高まる（育つ）ことで、魅力ある人づくり・地域づくりを目指します。浜田市では、まちづくりセンターを拠点に、事業を推進しています。

◆理念 “地域ぐるみで子どもを育み 子どもも大人も そして 地域も高まり合おう！”

共育推進の3本柱

「学校を核とした
地域づくり」
学校 地域

地域学校協働活動 (学校支援・協働活動)

学校の教育活動への多様な協力活動や、学校の学習と地域の課題を結びつけ地域づくりにつなげるなどの支援を行います。

子どもに居場所や体験を！

地域子ども活動 (放課後・休日支援)

子どもたちの放課後や休日に、学習や体験、交流活動を行い、子どもたちが安心して過ごせる場を提供します。

交わって 支え合って！

家庭教育支援活動

保護者が安心して子育てができるよう、学習機会の提供や親子活動の実施など、地域ぐるみで家庭教育を支援します。



地域と学校の協働活動



放課後子ども教室



子ども企画の事業



通学合宿



自然体験活動



親子体験活動



HOOP!(浜田親子共育応援プログラム)

子どもの1日

家庭

学校

放課後・休日

家庭

◆共育で目指す

子どもたちに身に付けさせたい力

ふるさとを愛し、自分を高め、周りとつながり、自分に自信を持つ

共育で目指す子ども像や身につけさせたい力を、学校・家庭・地域が共有することで、子どもも大人も共に学び合っていくことを目的としています。

ふるさとを愛し	郷土愛	・ふるさとの良さを味わい、豊かな感性を身に付ける。	ふるさと愛 地域貢献
		・ふるさとを愛し、誇りに思う。	
		・地域の良さを知り、他者に伝える。	
		・地域にとけこみ、大人と活動を共にする。	
		・地域に貢献できることを考え、行動しようとする。	
自分を高め	向上心	・自分で考える。自分で決める。	思考力・判断力
		・他者の話をよく聞き、自分の考えと比べる。	
		・自分の考えを積極的に伝える。	表現力・発信力・行動力
		・集中する。粘り強く続ける。しなやかに対応する。	集中力・持続力・適応力
		・主体的に課題を見つける。前向きに目標を設定する。	主体性・探求心・情熱
周りとつながり	連帯感	・他者を共感的に深く思う。	共感性・思いやり
		・他者と協力し、良好な人間関係を築く。	協調性・コミュニケーション力
		・周りの人に、自分から声掛けやあいさつをする。	地域力・あいさつ
		・お互いを尊重する。感謝の気持ちを伝える。	人権尊重・感謝・敬意
		・命を大切にする。人や動植物に優しくする。	大切な命・豊かな愛情
自分に自信を持つ	自尊心	・自分の良さを受け止め、自分を大切にする。	自尊感情
		・自分のことを認め肯定する。	自己肯定感
		・自分が周りの人に役立っていると感じる。	自己有用感
		・自分を客観的に見る。	自己理解・メタ認知
		・自らの考え方で行動し、自分をコントロールする。	自主性・自己抑制

◆共育の推進体制



【主な推進者】

- ・まちづくりセンター職員
 - ・共育コーディネーター（地域学校協働活動推進員）
 - ・放課後支援員、放課後サポート
 - ・HOOP！ファシリテーター
 - ・地域ボランティア
 - ・学校教職員
- など

【担当・問合せ先】

浜田市教育委員会（まちづくり社会教育課内）
Tel: 0855-25-9204 Fax: 0855-23-1866
Mail: manabi@city.hamada.lg.jp